中学歴史プリント（基礎確認）
戦国時代 No.20

名前

得点 ／16

1回目　2回目

1 江戸幕府がキリスト教の広がりを抑えるためにとった政策を何という？
① 禁教政策　② 鎖国政策　③ 修学旅行　④ 廃仏毀釈

2 1560年の桶狭間の戦いで、強大な軍勢を率いた今川義元を破り、全国に名を広めた武将は誰？
① 武田信玄　② 豊臣秀吉　③ 徳川家康　④ 織田信長

3 1560年に尾張へ侵攻し、桶狭間の戦いで織田信長に奇襲されて敗れた駿河の戦国大名は誰？
① 足利義昭　② 今川義元　③ 豊臣秀吉　④ 武田信玄

4 上杉謙信が本拠地とし、優れた統治能力で領土を広げた国（旧国名）はどこ？
① 相模　② 甲斐　③ 越後　④ 駿河

5 織田信長が本能寺の変で倒れ、天下統一への流れが大きく変わった歴史的な年はいつ？
① 1582年　② 1600年　③ 1575年　④ 1590年

6 1549年に日本へキリスト教を伝えた、宣教師が所属していた団体を何という？
① プロテスタント　② フランシスコ会　③ ドミニコ会　④ イエズス会

7 戦国大名が領国支配を強めるために築いた、家臣や商人を呼び寄せて住まわせた場所を何という？
① 港町　② 城下町　③ 宿場町　④ 門前町

8 越前国（現在の福井県）を本拠地とし、一乗谷を拠点として栄えた戦国大名は誰（どの氏族）か？
① 武田氏　② 今川氏　③ 朝倉氏　④ 浅井氏

9 織田信長が城下町の経済を活性化させるために行った、市場の独占や座の特権を廃止した政策を何という？
① 御成敗式目　② 兵農分離　③ 太閤検地　④ 楽市・楽座

10 桶狭間の戦いで今川氏が衰退したことをきっかけに、独立して勢力を伸ばした武将は誰？
① 徳川家康　② 豊臣秀吉　③ 今川義元　④ 織田信長

11 本能寺の変で信長が倒れたという報せを受け、備中高松城から即座に引き返して明智光秀を討った武将は誰？
① 徳川家康　② 羽柴秀吉　③ 明智光秀　④ 織田信長

12 戦国大名が家臣や領民を統制するために制定した、独自の法律を何という？
① 御成敗式目　② 公事方御定書　③ 分国法　④ 武家諸法度

13 戦国時代、上杉謙信が武田信玄と何度も激しく争った戦いを何という？
① 川中島の戦い　② 桶狭間の戦い　③ 関ヶ原の戦い　④ 長篠の戦い

14 鉄砲伝来をきっかけに日本とヨーロッパ諸国との間で行われた貿易を何という？
① 朱印船貿易　② 日明貿易　③ 遣唐使　④ 南蛮貿易

15 戦国大名が、領国内での勝手な勢力拡大を防ぐために制限した行為を何という？
① 刀狩　② 築城　③ 兵農分離　④ 検地

16 戦国大名が自らの領国を治めるために、家臣や領民の行動を細かく定めた独自法を何という？
① 武家諸法度　② 公事方御定書　③ 分国法　④ 御成敗式目

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「戦国時代」のプリント一覧がひらきます

答え合わせ・解説 No.20 戦国時代

言えた　／16

① **隠す**
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

② **言う**
解説を読んで、用語を口に出す

③ **印を付ける**
言えたら□にチェック

問	解説 ▼ここで折る	答え	言えた
1	江戸幕府はキリスト教の布教を禁止し、宣教師を国外へ追放する政策をとりました。	1 禁教政策	□
2	1560年、大国である今川義元の軍勢が尾張に攻め込んできました。	4 織田信長	□
3	1560年、義元は2万以上の大軍を率いて尾張へ侵攻しました。	2 今川義元	□
4	上杉謙信は、この越後を本拠地として、卓越した軍事力と統治力で領土を拡大しました。	3 越後	□
5	1582年、信長は天下統一を目指して中国地方や四国などへ軍を派遣していました。	1 1582年	□
6	フランシスコ・ザビエルに代表されるイエズス会の宣教師たちは、アジア各地での布教を進め、1549年に日本へ到着しました。	4 イエズス会	□
7	城下町は、大名の居城のまわりに家臣の屋敷や商人の町などを配置して形成された町です。	2 城下町	□
8	朝倉氏は、本拠地である一乗谷に城下町を築き、家臣を一箇所に集めることで領国支配を強めました。	3 朝倉氏	□
9	織田信長は、城下町を繁栄させるために「楽市・楽座」を実施しました。	4 楽市・楽座	□
10	1560年の桶狭間の戦いで主君である今川義元が織田信長に討たれると、混乱に乗じて三河（現在の愛知県東部）を本拠地として独立を果たしました。	1 徳川家康	□
11	1582年、毛利方の備中高松城を包囲していた秀吉のもとに、本能寺の変の知らせが届きました。	2 羽柴秀吉	□
12	分国法は、大名が領国内の家臣や領民を統制し、社会秩序を維持するために制定した独自の法律です。	3 分国法	□
13	1553年から1564年までの間に、両者は信濃の川中島付近で5回にわたり激突しました。	1 川中島の戦い	□
14	日本が南蛮人（ヨーロッパ人）との間で開始した貿易です。	4 南蛮貿易	□
15	戦国大名は、分国法の中で家臣が勝手に城を建てる「築城」を厳しく制限しました。	2 築城	□
16	分国法は、大名が領国内の平和と秩序を守るために制定した法律です。	3 分国法	□

言えなかった用語ノート